

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 特別職等公用車運行管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	1. 一般管理費	担当所属	秘書課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	ともに生き、支え合うまちづくり		5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	11,203		第6章			59,314	
							基本施策7	資産管理の適正化	平成28年度	17,158	
									平成29年度	13,741	
							施策2	持続可能な公共施設のあり方を検討します	平成30年度	13,741	
						平成31年度			14,674		
								平成32年度	0		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		13,741

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								13,741

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 市長車、特別職等公用車の運転業務を委託するとともに、リースした庁用車を管理します。 主に副市長及び教育長が使用することとなる庁用車のリースを実施します。 (特別職等公用車H28.7~33.6)</p>	<p>(事業の目的) 市長、副市長及び教育長等が安全かつ効率的に公務を遂行するためには、公用車での移動が欠かせないことから、市長車、特別職等公用車の運転業務を委託します。</p>	<p>(事業の効果) 運転業務を委託することにより、自動車運転手を安定的に確保でき、かつ柔軟な勤務体系等により自動車運転手にかかるコストを削減することができます。また、特別職等公用車のリースを受けることにより、予算執行の平準化ができるとともに、車両管理の事務量の軽減ができるほか、経年による安全性や故障等の懸念事項が軽減・回避できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 公用車の使用については、平成28年8月10日付け佐倉市監査委員通知(28佐監第34号の22)において監査委員からなされた意見等を踏まえ、透明性を確保する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	12,877	15,934	△3,057
14	864	1,224	△360

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	13,741	0